

令和3年度 3年生保護者対象 進路説明会 Q&A

令和3年6月1日

進路指導部

【 就職 】

Q：高卒で就職することで、入社して困ることがあるか。

A：大卒に比べ、給与や仕事内容に違いはありますが、職務に必要なことは研修などで同じように学習するのであまり変わらないと思います。しかし、19歳という若い年齢で社会に出ますので、学生と社会人との違いに悩んだり、一人暮らしや人間関係など環境の変化に戸惑うこともあると思います。このように精神的な面で不安かと思いますが、企業によっては年齢の近い先輩を相談役に配置する等、早期離職に繋がらないようサポートを努めています。

Q：離職率はどのくらいか。

A：入社後3年未満で離職する卒業生は約10%です。(年度毎に異なります)

Q：希望する求人票やパンフレットなど、親が確認することはできますか。

A：求人票やパンフレットは基本的に学校でのみ保護者様も閲覧可能です。

Q：昨年度、現地での面接とリモートでの面接の割合はどのくらいですか。また、リモートの場合、どこでどのように行われたのか。

A：昨年度、9割程度が現地での面接、1割程度がオンラインで実施でした。オンラインの場合は基本的に企業が必要機材等を整え、代替地（会議場やホテルなど）で採用担当者立会いのもと実施し、本校での実施は1件（本校の機材使用）のみで採用担当者は不在でした。

Q：就職試験を受けるときは制服でいいのでしょうか。

A：制服（冬服）での受験です。クリーニング、ズボン裾のほつれ補修、靴の準備など就職試験に向けてご準備をお願いいたします。また、入学試験も同様です。

Q：就職試験が不合格だった場合はどうすればいいのでしょうか。

A：不合格時点で改めて生徒本人の意思を確認します。その後、応募可能（二次募集）な企業や公開求人、就職面談会（労働局主催）などをもとに、生徒・保護者様の希望に沿って、就職推薦会議で協議し、2回目以降の受験に備えます。

Q：県外の就職を選んだ場合、面接会場は子供のみで行かせるのが通常でしょうか。
保護者が必要な場合はありますか。

A：基本的に応募前職場見学や入社試験は生徒のみですが、保護者様が必要だと判断された場合は帯同されて構いません。しかし、保護者様の費用は自己負担です。なお、企業側から保護者様の同伴を求められることは原則ございません。

【 進学 】

Q：学校推薦型で第1希望を受験できない場合に、第2希望があるのか、
一般での受験となるのか。

A：進学推薦会議において推薦者を決定しますが、第一希望から漏れた生徒はその時点で推薦枠が空いている学校を検討するか、総合型選抜や一般選抜への切り替えを検討します。学校推薦型を希望する場合は、改めて進学推薦会議を開き決定します。

【 共通 】

Q：靴に関して、学校指定もしくは市販の黒い靴のどちらが良いでしょうか。

A：黒いローファー・運動靴であればどちらでも構いません。